

# 京剣連 大会・予選会出場資格

H27.3現在

大会・予選会		全国大会等			資格等		
実施	行事名	大会日	行事名	主催	出場資格	区分	出場資格等(区分別)
1月	全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会	4月	全日本都道府県対抗剣道優勝大会	全剣連	高校生以上の男子会員 年齢基準は大会前日 職業は大会当日の職業 ただし、京都府下高校出身の大学生は、会員でなくとも可 ※注 (高体連・学連は各20名程推薦)	先鋒	高校生、高等専門学校1～3年生 ①高体連より推薦された者 ②加盟団体に所属する高校生・高等専門学校生で京都府の高体連に所属していない者
						次鋒	大学生、高等専門学校4～5年生 ①京滋学生剣道連盟より推薦された者 ②加盟団体に所属する高等専門学校生・大学生で京滋学生剣道連盟に所属していない者 ③出身高校が京都府下である大学生で、京滋学生剣道連盟に所属していない者
						五将	年齢18歳以上35歳未満の者(警察職員・教職員・高校生・高等専門学校生・大学生を除く)
						中堅	教職員
						三将	警察職員
						副将	年齢35歳以上の者(警察職員・教職員を除く)
						大将	年齢50歳以上、剣道教士七段以上の者
4月	全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会	7月	全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	全剣連	高校生以上の女子会員 年齢基準は大会前日 ただし、京都府下高校出身の大学生は、会員でなくとも可 ※注 (高体連・学連は各20名程推薦)	先鋒	高校生、高等専門学校1～3年生 詳細は男子大会資格と同じ
						次鋒	大学生、高等専門学校4～5年生 詳細は男子大会資格と同じ
						中堅	年齢18歳以上35歳未満の者(高校生・高等専門学校生・大学生を除く)
						副将	年齢35歳以上45歳未満の者
						大将	年齢45歳以上の者
4月	京都市民総合体育大会※注				京都市在住・在勤の社会人 18歳以上(年齢基準は4月1日) 初段以上(段位基準は申込締切日)	個人	男子三段以下
							男子四段以上
							女子
						団体	先鋒女子、中堅・大将男子(段位順)の3人制 (先鋒については他の加盟団体の会員でも可)

※注 非会員は参加料1名につき2,000円

# 京剣連 大会・予選会出場資格

H27.3現在

大会・予選会		全国大会等			資格等			
実施	行事名	大会日	行事名	主催	出場資格	区分	出場資格等(区分別)	
5月	国民体育大会予選会 ※注	8月	近畿国民体育大会 ブロッック大会	日体協 文部科学省 開催都道府県	日本国籍の18歳以上(年齢基準は4月1日)初段以上の男女 京都府在住・在勤・ふるさと大学生は在学地ではなく、京都府に住民票のある人もしくはふるさと。 その他都道府県の移動に制約がある。	少年男女	高体連で別途予選会	
		10月	国民体育大会			成年女子	先鋒	18歳以上30歳未満
成年男子	中堅			30歳以上40歳未満				
5月	ねんりんピック府・市選考会 ※注 京都府高齢者剣道大会 兼	10月	全国健康福祉祭	(一財)長寿社会開発センター 厚生労働省 開催都道府県	60歳以上男女 (次年4月1日基準)	本大会出場者は京都府・市に住民票がある人	大将	40歳以上
							先鋒	18歳以上25歳未満
							次鋒	25歳以上35歳未満
							中堅	35歳以上45歳未満
							副将	45歳以上55歳未満
							大将	55歳以上
<p>各都道府県の国体出場チームはスポーツリーダー等、共通科目Ⅰ(日体協)および専門科目の社会体育指導員資格(全剣連)の両方を有し公認スポーツ指導者として日体協に登録済の選手1名を監督とすること。 前記基準を満たすことが不可能な場合の対応策。 (イ)予選会で勝ち残った選手が全員有資格者でない場合限り、大将の部の出場選手の中に有資格者がいた場合はその選手を勝ち残った選手に代わり、代表選手とします。ただし、大将に該当者がいない場合は副将、中堅、次鋒、先鋒と順次繰り下げます。 (ロ)予選会出場者に有資格者が存在しない場合は、連盟会員で大将の部に該当する有資格者を連盟推薦として大将とします。 その他別途参加資格条件がありますので詳細については京剣連にお問合せ下さい。</p>								
								選手選考はねんりんピックの出場チーム編成に条件があるため選考委員によって選考します。 (府5名、市5名、副将65歳以上、大将70歳以上)

※注 非会員は参加料1名につき2,000円

# 京剣連 大会・予選会出場資格

H27.3現在

大会・予選会		全国大会等			資格等		
実施	行事名	大会日	行事名	主催	出場資格	区分	出場資格等(区分別)
6月	全日本女子剣道選手権大会予選会兼 京都府女子剣道選手権大会	9月	全日本女子剣道選手権大会	全剣連	女子会員	一部	全日本女子剣道選手権大会予選会 18歳以上(次年4月1日基準)、初段以上
						二部	高校生の部(高校3年生は一部、二部どちらかを選択できる)
						三部	大学生・社会人(15歳以上)で一部以外の者
						団体	加盟団体ごと(5人制)
8月	全日本剣道選手権大会予選会兼 京都府剣道選手権大会(府民総体)※注	11月	全日本剣道選手権大会	全剣連	高校生以上男子	初段	京都府在住・在勤・在学または会員の者 段位基準は申込締切日
						二段	
						三段	
						四段	
						五段以上	
					男子会員	段位制限無	全日本剣道選手権大会予選会 20歳以上(11月2日基準)、初段以上
10月	京都府剣道優勝大会				高校生以上男子会員 (基本的には加盟団体ごと。 5人制団体戦で合計段位の 区分による。オーダーは先 鋒より低段位順。)	10段以下	会員登録数(正会員、大学生、高校生の合計)が15名以下の団体に限り2団体が合同チームを編成して出場することができる。 ただし、チーム名については2団体の合同チームであることが分かるようなチーム名にすること。 (段位基準は申込締切日)
						15段以下	
						20段以下 無制限	

※注 非会員は参加料1名につき2,000円